

舞鶴ふるさと発見館(舞鶴市郷土資料館)だより

令和7年2月

☆令和6年度寄贈品展開催中！

今年度いただいた寄贈品を1月～3月まで2期に分けて紹介します。

前期;1月4日(土)～2月16日(日)

後期;2月18日(火)～3月23日(日)

令和6年度も屏風や民具、書籍、写真など、舞鶴の歴史や民俗、植物に関して多岐にわたる分野の資料を、のべ15件寄贈していただきました。2月16日(日)までは田辺藩の家老を勤めた野田笛浦の屏風や中地区五ッ森の戦前の様子を描いた「五ッ森 思い出の画集」の原画、船筆筒などを展示しています。後期の展示では養蚕に関する道具や葬送用の輿(こし)などを展示いたします。



葬式用の輿(真倉善通寺寄贈)



船筆筒(岡本郁夫氏寄贈)

☆2月の展示解説

2月11日(火・祝)13:30～14:30

今月の展示解説は船筆筒を中心に江戸時代の廻船についてです。

今回寄贈された船筆筒は神崎地区のものです。由良川河口部の神崎・由良はともに江戸時代から明治時代にかけて、廻船業で栄えました。船筆筒は船に乗せる小さい筆筒で、特に船頭が証文など貴重なものを入れた手提げ金庫として使われました。その機能美やデザイン性もあって注目されています。

(展示室入場に100円必要です)

☆今月の糸井文庫

糸井文庫は丹後出身の糸井仙之助氏が収集した2,000点に及ぶ丹後関連資料で、舞鶴市指定文化財になっています。その中でも有名なのは200点の浮世絵です。糸井文庫コーナーでは毎月テーマを決めて浮世絵などを紹介しています。今月のテーマは「鬼退治」です。大江山の酒呑童子に関する浮世絵から御覧ください。右の絵は凧に仕立てられた酒呑童子です。



糸井文庫『頼光酒呑童子退治』

☆こども歴史体験講座

こども歴史体験講座の最終回は「ひな飾りをかざろう」です。舞鶴ふるさと発見館では江戸時代の御殿に飾られるひな人形と道具を、講座に参加することも達と一緒に飾ります。講座に参加するには申込みが必要です。

対象;市内小学生～中学生

日時;2月22日(土)13:30～15:00

参加費;100円

申込み;文化振興課(66-1019)

もしくは右コードから



江戸時代末期の御殿雛

お問い合わせは

舞鶴ふるさと発見館(舞鶴市郷土資料館)

(受付時間 9:00～16:30)

TEL0773-75-8836・FAX:0773-77-1314

住所:舞鶴市字南田辺1番地

(西総合会館1F北側)

展示室入場料:大人100円、市外学生50円

サロンスペース:無料

休館日:3日(月)・10日(月)・12日(水)・17日(月)・25日(火)・26日(水)

